当院で大腿骨頚部骨折術後のリハビリテーションを受けた
患者さんまたはご家族の方へ
臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和３年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第１号、令和６年４月１日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名]閉鎖病棟に入院している大腿骨頚部骨折術後患者におけるリハビリテーション治療についての調査
[研究機関名・長の氏名] 国立病院機構 北海道医療センター・病院長　伊東　学
[研究責任者名・所属] 藤嵜　瑶子・北海道医療センター　リハビリテーション科
[研究の目的]精神疾患のある大腿骨頚部骨折術後患者のリハビリテーション状況を後方視的に調査するため。
[研究の方法]
○対象となる患者さん：大腿骨頚部骨折の患者さんで、2023年4月1日から2025年3月31日までの間に当院に入院し、人工骨頭挿入術もしくは人工股関節置換術を実施され、術後リハビリテーションを受けた方。
○利用する検体・情報
検体：なし
情報：診断名、年齢、性別、リハビリテーション訓練内容　など
[研究実施期間]
実施許可日(検体・情報の利用開始：2026年9月29日～2026年12月31日（登録締切日：2026年12月30日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

＊上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[当院の連絡先・相談窓口]
札幌市西区山の手５条７丁目１－１
国立病院機構 北海道医療センター　リハビリテーション科　　担当医師　藤嵜瑶子
電話　011-611-8111（代表）